

ディスプレイユニット専用取付説明書

XF1 1NX 2S

11型ワイドXGA LED液晶 メモリーナビ

24 Model Year

販売店様へ

製品取り付け終了後に、必ずこの取付説明書をお客様へお渡しください。

この取付説明書はディスプレイユニット取付専用です。
この取付説明書に記載されていない取り付け上の注意や製品の取り扱い、各種配線の仕様、外部機器との接続などについては、付属の[取付説明書]をご覧ください。

ALPS ALPINE 株式会社
Designed by ALPS ALPINE Japan

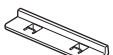
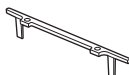
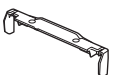
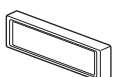
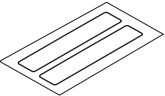
Printed in Japan (Y_A3)
68-47428Z19-A

1. 専用付属品を確認する

ディスプレイユニット取付専用以外の付属品については、[取付説明書]をご覧ください。

1 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。

■ ディスプレイユニット取付専用部品

スライダーカバー	ディスプレイ検出プレート	目隠しカバー
 ×2		
カバーパネル	スペーサークッション	六角ボルト(黒)(M5×8)
 ×2	 ×2	 ×4
ネジ(M3×4)	バインドネジ(M3×8)	バインドネジ(M5×8)
 ×2	 ×2	 ×4
サラネジ(M5×8)	ディスプレイシール	
 ×4		

2. ディスプレイユニットを取り付ける前に

注意 ● 取り付けによって視界や運転の妨げにならないことを必ず確認してください。
ディスプレイの動きを妨げるものが無いように位置を調整してください。

取り付け後の本機の可動域

- 下記の場合は取付できません。
 - ・ハンドル操作や各種レバー(シフトレバーやワイパーレバー、ウインカーレバーなど)操作の妨げになる場合
 - ・エアバッグ動作の妨げになる場合
 - ・ハザードスイッチの操作の著しい妨げになる場合
 - ・その他各種操作スイッチ類の識別や操作の妨げになる場合
 - ・各種メータ類や警告灯などの確認の妨げになる場合
 - ・車両装備(スイッチやパネルなど)に干渉する場合

※ これらの場合に該当するか否かは、アルパインホームページ【<https://www.alpine.co.jp>】の適合車種一覧をご確認ください。

- 取り付ける車両によっては、グローブボックスやカップホルダーが使用できなくなったり、エアコン送風口が隠れたりする場合があります。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- この取付説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

 強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。	 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。
	注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。		

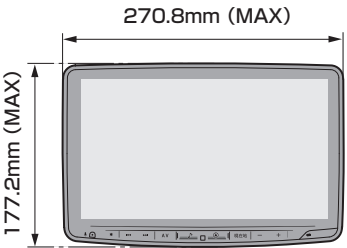
 警告

-  **禁止** 適合車種以外には、絶対に取り付けけない
視界や運転の妨げにより、交通事故やけがの原因となります。
適合車種については、アルパインホームページ(<https://www.alpine.co.jp>)をご覧ください。
- 車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない
交通事故の原因となります。車両メーカーやカーディーラーなどに注意事項を確認してから作業を行ってください。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでディスプレイや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカーやカーディーラーなどに注意事項を確認してから作業を行ってください。

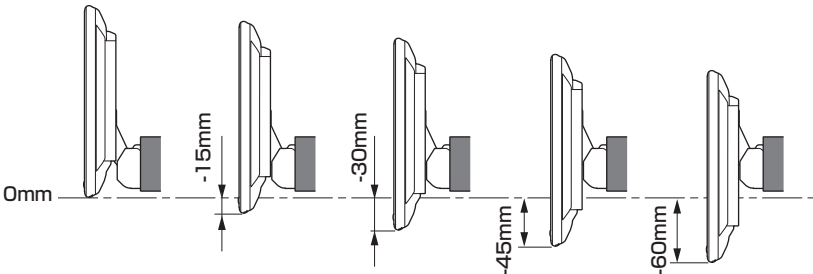
 注意

-  **強制** ディスプレイが高温の時は起倒や角度調整を控える
日光やヒーターの熱風などが長時間直接あたっていた場合や長時間連続使用した場合などは、ディスプレイが高温になり、やけどをするおそれがあります。その場合、温度が低下するまで使用を控えるようにしてください。
-  **禁止** ディスプレイを前に倒したまま運転しない
車の衝突、または急ブレーキやカーブなどで衝撃を受けて身体がディスプレイと接触した場合、けがをするおそれがあります。
- 可動部やディスク挿入口に手や指を入れない
特に、ディスプレイの起倒や角度調整の際にご注意ください。
けがの原因となります。
- 落下させる、たたくなどの強い衝撃を与えない
故障・火災の原因となります。
- ディスプレイや可動部に負荷を与えない
脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。

【ディスプレイユニットサイズ】

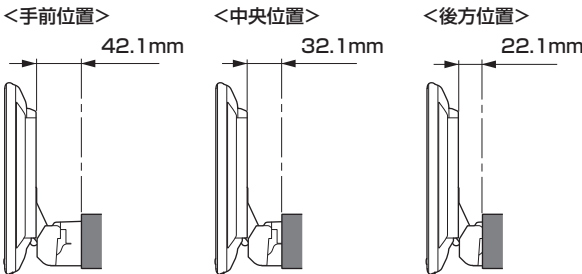


【ディスプレイユニット上下位置】



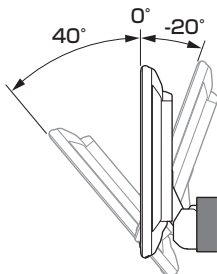
※工場出荷時設定:0mm

【ディスプレイユニット前後位置】



※工場出荷時設定:後方位置(22.1mm)

【ディスプレイユニット角度】



※工場出荷時設定:40°

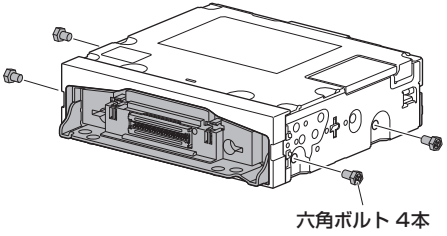
 注意

- ディスプレイユニットと本体を六角ボルトで固定していない状態でディスプレイの角度調整を行わないでください。電源が入らなくなる場合があります。

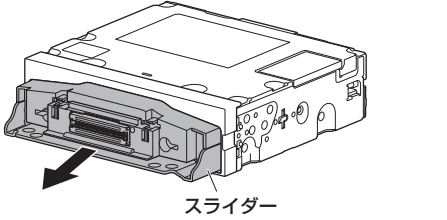
ディスプレイユニットの前後位置を調整する

取り付ける車両により、ディスプレイユニットの前後位置が異なります。
ディスプレイユニットの前後位置の調整は、スライダを手前側に引き出してください。また、前後位置の調整は、ディスプレイユニットを車両に取り付ける前に行ってください。
【工場出荷時設定:後方位置(22.1mm)】

1 製品本体の両側に固定されている六角ボルト4本を取り外す。



2 スライダーを手前側に引き出す。
(奥側へ戻す場合は、スライダーを押し込んでください。)



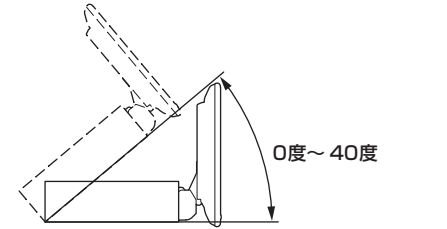
3. 本機を取り付ける

取り付け時のご注意

- 車内の温度が低い(0℃以下)場合は、本機が正常に動作しない場合があります。常温になってからお使いください。
- 本機は精密な部品を用いて精密に組み立てられています。性能を維持するために、本機に無理な力を加えたり、強い振動を与えたりしないでください。

取り付け角度のご注意

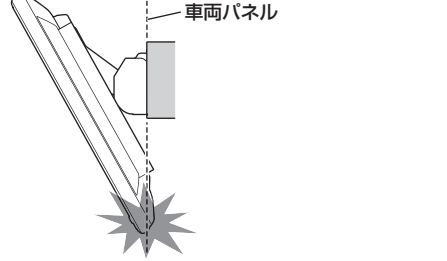
- 本機取り付け角度は、下記の角度の範囲内で、なるべく水平に取り付けてください。取り付け角度が大きいと現在地を正しく表示できなくなるほか、本機故障の原因となります。



4. ディスプレイユニットを取り付ける

注意

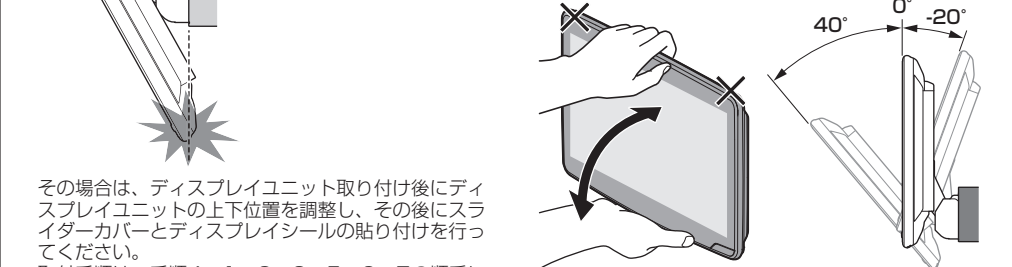
- 車種によっては、工場出荷時設定の位置(0mm)以外で取り付けると、車両パネル(インパネ)にぶつかる場合があります。



その場合は、ディスプレイユニット取り付け後にディスプレイユニットの上下位置を調整し、その後にスライダーカバーとディスプレイシールの貼り付けを行ってください。
取付手順は、手順4→1→2→3→5→6→7の順番になります。

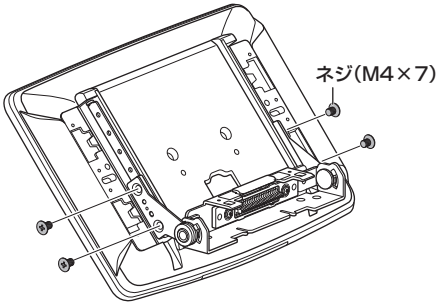
- 工場出荷時設定の位置(0mm)より上側にスライドするとディスプレイがレールから外れてしまい、製品破損の原因になります。0mm位置から上側にはスライドさせないでください。

- ディスプレイを動かすときは、必ず上下中央部を持って動かしてください。ディスプレイ保護のため、左右両端を持って動かさないでください。



- 左右方向への角度調整はできません。

1 ディスプレイユニット側面の4本のネジを外し、スライドさせてディスプレイユニットの上下位置を調整する。

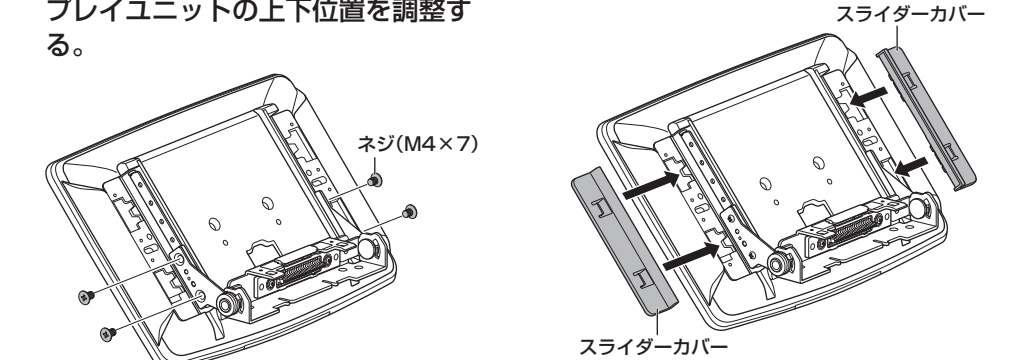


【工場出荷時設定:0mm】

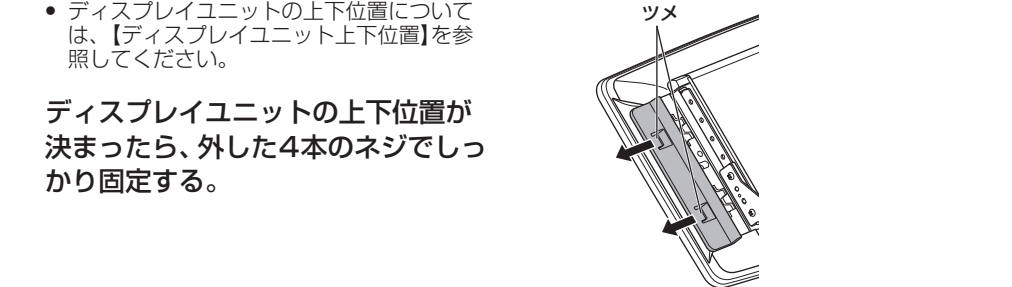
- ディスプレイユニットの上下位置については、【ディスプレイユニット上下位置】を参照してください。

ディスプレイユニットの上下位置が決まったら、外した4本のネジでしっかり固定する。

2 スライダーカバーをディスプレイユニット裏面に両側から取り付ける。

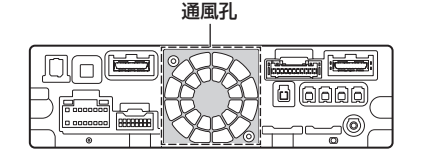


- スライダーカバーを外すときは、ツメを押し込んでスライドさせてください。



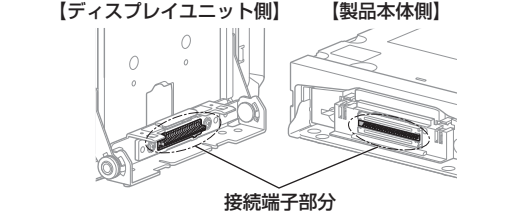
注意

- 通風孔をふさがない。
通風孔をふさがないでください。火災・故障の原因になります。

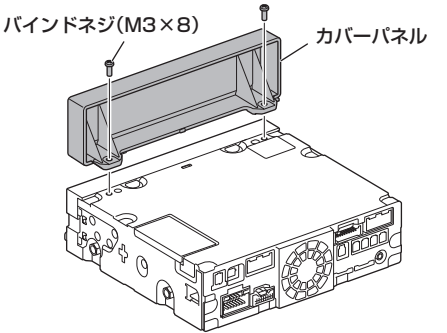


- 通風孔に強い力を加えないように注意してください。破損の原因になります。
- 取り付けの際、通風孔の開閉部にコード類を巻き込まないようにご注意ください。

- 本体およびディスプレイユニットを取り付ける際は、接続端子部分には手を触れないよう注意してください。



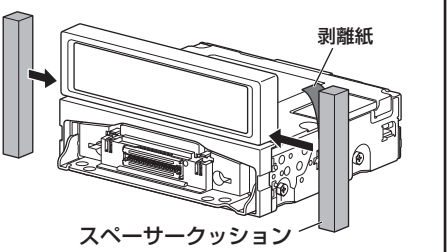
1 取付位置に合わせて、カバーパネルを本機の上段または下段に2本のバインドネジ(M3×8)で取り付ける。



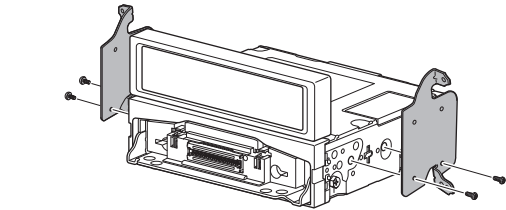
※イラストはカバーパネルを上段に取り付ける場合の例です。

- オーディオ取り付け部がDINサイズの場合は、カバーパネルを取り付ける必要はありません。

本機取り付けの際、車両側の取り付けスペースと本機の両側面の間に隙間ができる場合は、付属のスペーサークッションを取り付けてください。

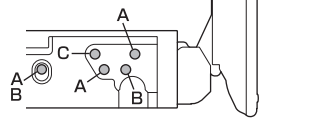


2 製品本体にブラケットを付属のバインドネジ(M5×8)でしっかり固定し車両にしっかり取り付ける。



<取り付け用ネジ穴>

- A 穴：トヨタ・ミツビシ車用
- B 穴：ニッサン車用
- C 穴：マツダ車用

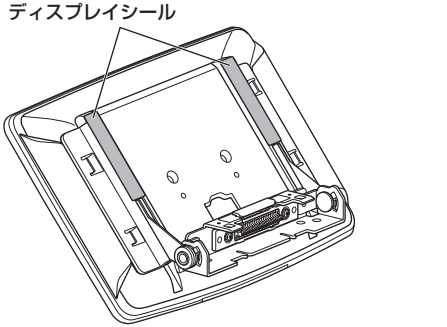


- サラネジを使用する場合、必ず付属のサラネジ(M5×8)を使用して取り付けてください。

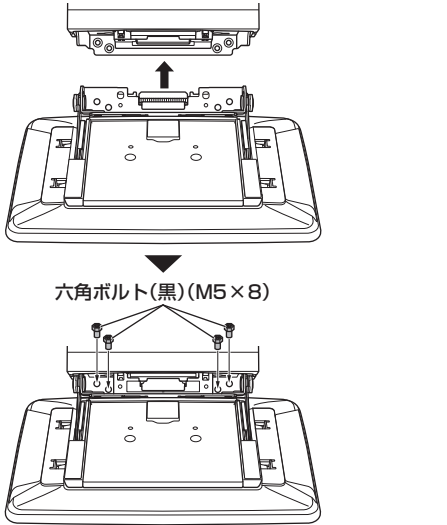
3 パネル(インパネ)を取り付ける。

3 ディスプレイユニット背面のレールが隠れるように、ディスプレイシールを貼る。

- ディスプレイユニットの上下位置を工場出荷時設定の位置(0mm)以外に調整した場合は、ディスプレイシールをカットして長さを調整してください。



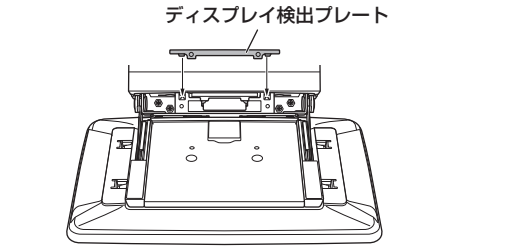
4 ディスプレイユニットを本体のスライダーに差し込み、4本の六角ボルト(黒)(M5×8)で固定する。



注意

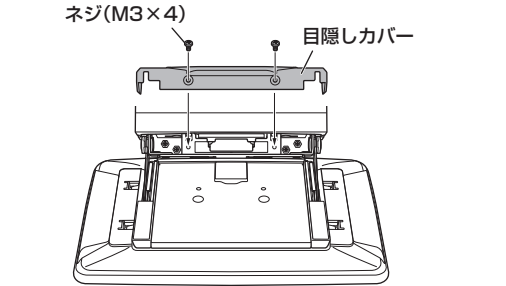
- ディスプレイユニットと本体を六角ボルトで固定していない状態でディスプレイの角度調整は行わないでください。電源が入らなくなる場合があります。

5 ディスプレイ検出プレートを取り付ける。



- ディスプレイ検出プレートを取り付けしないとディスプレイに電源が入りません。必ず取り付けてください。

6 目隠しカバーを2本のネジ(M3×4)で取り付ける。



7 ディスプレイの角度を見やすい位置に調整する。